

岩手県人会が盛大に記念式典

創立60年と移住100周年 母県や国外から40人以上を迎え

ブラジル岩手県人会(千田曠暁会長)は「県人会創立60周年・県人移住100周年記念式典」を先月26日、聖市リベルターデラにある電気工組合ホールで開催した。

母県からの慶祝団として、副市長、郷土芸能使節、達増知事、佐々木県会、岡市長、本田敏秋遠野市長、小野寺正徳金ヶ崎市長、野口



式典の様子



達増知事から記念品をもらう研修生0 Bの八重樫さん

日系同胞の血のにじむ努力の賜物

ブラジル岩手県人会を申し上げます。この創立60周年式典が開催されるにあたり、岩手県民を代表してお祝い

盛岡市で日本料理の研修を受けた。「岩手はとも

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に



「雷神」による迫力の太鼓演奏

郷土芸能使節が豪華に披露

歌と踊りで大盛り上がり

式典と祝賀の後、郷土芸能使節の10人に

今日、ブラジルと日本は緊密な友好関係で結ば



ブラジル岩手県人会会長 千田曠暁

本日ここに、ブラジル岩手県人会創立60周年

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

の2年間を更なる展開への連結期間と位置づけ



「南部俵積歌」のステージの様子

最後炭坑節では、出演者も観客も一緒に踊る



本市市長と千田会長

岩手県遠野市は、2020年の東京パラリンピックでフレンドシップ

東北民謡選手権グランプリの北條真由美さんは

「ブラジルに来るのはこれ最後」と舞台で宣言

岩手県遠野市は、2020年の東京パラリンピックでフレンドシップ

岩手県遠野市は、2020年の東京パラリンピックでフレンドシップ

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に

「ふるさと岩手を思う心」を大切に